

NEWS RELEASE www.jogmec.go.jp



独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

問合せ先： 石炭開発部石炭技術課 佐藤 TEL:03-6758-8002
広報担当： 総務部広報課 乾 TEL:03-6758-8106

平成 27 年度産炭国石炭採掘・保安技術高度化事業のうち 海外派遣研修業務(中国)を実施

JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:河野博文)は、10 月から 11 月にかけて、中華人民共和国において、石炭坑内採掘保安技術に関するセミナー研修を実施しました。

本事業は、アジアの産炭国へ炭鉱技術者等を指導員として派遣し、我が国の炭鉱技術を移転することによって、我が国への安定的な石炭の供給確保を目的とし、2002 年度より実施しているものです。

本年度は中国の他、インドネシアおよびベトナムへも炭鉱技術者等を派遣し、各国の石炭関係者を対象としたセミナー研修と現地炭鉱における技術指導研修を実施しています。

中国では、10 月 14 日(水)から 10 月 22 日(木)にかけて遼寧省大連市の遼寧省炭鉱安全研修センターにて 4 日間のセミナーを計 2 回、また、11 月 5 日(木)から 11 月 11 日(水)にかけて兗州貴州能化有限公司青龍炭鉱にて実技指導を含む 3 日間のセミナーを計 2 回、合わせて 4 回のセミナー研修を実施しました。

遼寧省炭鉱安全研修センターにおいては、鉱山保安行政や法規、検査業務等、炭鉱の監督に特化した保安監督コースと、坑内通気や坑道管理等による事故・災害の防止技術や指差呼唱等の現場の保安に特化した保安管理コースの 2 コースで研修を実施し、181 名の研修生が受講しました。

兗州貴州能化有限公司青龍炭鉱においては、坑内掘炭鉱におけるガス抜きや水抜きのためのボーリング技術に特化した研修として、今回初めて座学と実技を複合した研修を実施し、96 名の研修生が受講しました。実技指導では、坑外訓練施設である模擬坑道や実技研修基地において、実際にボーリング機器の拡孔器や回収器を使用しながら、それらの取扱い技術を指導しました。

JOGMEC は今後も本事業を通じ、産炭国の石炭坑内採掘保安技術の向上に貢献するとともに、我が国への安定的石炭供給の確保に貢献してまいります。

以 上



遼寧省炭鉱安全研修センターでの研修の様子



兗鉱貴州能化有限公司青龍炭鉱での研修の様子



青龍炭鉱・模擬坑道内でのボーリング施工時の保安対策指導の様子



青龍炭鉱・実技研修基地でのボーリング用備品の使用法指導の様子